

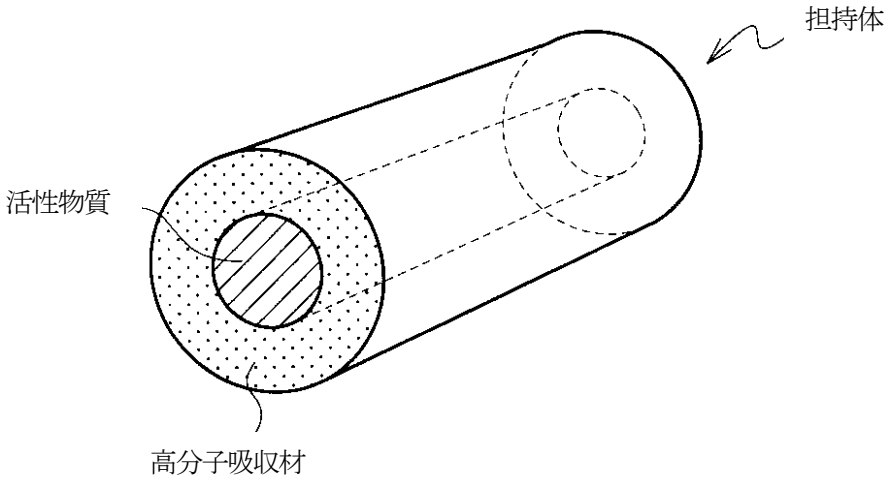
平成 26 年度 産金学官連携による大学発シーズ事業化コンソーシアム

【大学シーズ情報】 ※印の項目は必須項目ですので、ご記載ください。

◇本事業では、大学の「知財」「技術シーズ」全般を取り扱います。

特許の有無は問いません。

大 学 名 東京都立産業技術研究センター

※研究タイトル	VOC 捕捉技術の開発
※研究者の所属学部 学科、役職、氏名	バイオ応用技術グループ、主任研究員、紋川亮
技術のポイント	
現在の研究開発段階	A 基礎研究段階 ・ B 試作段階 ・ C 実用化段階
※技術の紹介	<p>高分子吸収材の持つ高い揮発性有機物吸収能力を活用し、原位置処理で、揮発性有機物を効率的に分解することが可能とする揮発性有機物分解菌用担持体、及び、該揮発性有機物分解菌用担持体を利用した汚染土壤の浄化方法である。</p> <p>【図】</p>  <p>The diagram illustrates a cylindrical carrier body. At the center is a shaded circular core labeled '活性物質' (active substance). This core is surrounded by a layer of small dots representing '高分子吸収材' (polymer absorption material). The entire cylindrical structure is labeled '担持体' (carrier body) with an arrow pointing to it.</p>

大学名

研究の背景	
従来技術より優れている点	
※技術の用途イメージ	<ol style="list-style-type: none">1. 土壌等のVOC汚染浄化に適する。本成果は、VOC分解菌を効率よく誘引・担持して、VOCを分解処理させることができる2. 多種のVOC分解菌を担持/利用することができる
中小企業への期待	
知財情報 (注) 特許番号がありましたら記載ください	揮発性有機物分解菌用担持体及び汚染土壌の浄化方法：特許第 5135022 号